

支那の抗日思想戦

雨

宮

巽

0909

# 支那の抗日思想戦

内閣情報部情報官  
陸軍歩兵大佐 雨宮巽

雨 宮 巽

只今から命に依りまして支那の抗日思想戦と題しまして一時間半ばかり御話申上げます。連日の講習で御疲れの所に罷り出まして、下手な御話を御聴きに入れるので非常に恐縮に存じます。暫くの間御清聽を煩したいと思ひます。

思想戦の原理原則其の他に就きましては専門の方々から連日御話がありましたので、私から重ねて申上げる必要はありませんので、専ら支那の抗日思想の實情を御話し致しまして、支那に對する認識の一助と致したいと思つて居ります。勿論日本の思想戦すら十分知つて居らない私が他國の思想戦を話すなど烏滸がましい次第であります。是も内閣情報部の命令で致し方ありません。御聞苦しい點や、或は不備の點が多くあることと思ひますが、又何時かの機會に其の不足を補ふことと致しまして、時間の許す限り私の體験を主體として申上げたいと思ひます。

(273)

0910

御手許に差上げました項目は唯見えに一寸書いて見ただけでありましても、勿論學術的に分類したものでも何でもありません。従つて各項と内容との間に矛盾があるかと思ひますので、其の點は豫じめ御断りして置きます。

先づ私共支那に十數年來關係して來た各種の體驗から見ますのに、日本と支那の思想戰といふか、或は宣傳振りといふか、是は双方非常な差がありまして、大體支那人の方が上手ぢやないかと思ひます。従つて支那に就いて其の邊の特色を序論として申上げます。

支那人は昔から自分の國を中華と思つて居りますして、外國を東夷、西戎、南蠻、北狄などと言ひます。従つて遠きはいかにして、全く自分の屬國扱ひをして居つたことは既に皆様の御存知の通りであります。従つて遠きはいかで知らず近くに於ても、千八百四十二年の阿片戦争、是は全く排外思想が原因を成して起つた事變でありまして、而も其の調印をする場合に當りますして、各代表が既に調印したものに對してすら批准をすることを拒んだのであります。是は夷狄である外國と同格で印を捺すことはならないといふ思想から起つて居ります。又千八百五十八年の天津條約調印後各國使臣の北京に乘込むことに就いても、可なり不同意を唱へて居ります。それは夷狄の使が支那の皇帝に直接に會ふのは怪しからぬといふ理由であつて、國書捧呈式も擧げられない、いろいろの工風をしてやつと式を擧げる事が出來たが外國の使臣に對しても支那の臣下と同一の待遇を與へまして、皇帝の前で三拜九拜をさせて居ります。是等の思想

は昔ながらの治國平天下と申しますが、自分で國を治め天下を平げて行くのだ、自分の威力の及ぶ所是れ即ち自分の版圖である、自分の威力の及ばない所が外國であるといふ思想から出たものと思ひます。従つて一面から見れば排日、毎日も此の思想から出たものと考へる事が出来ます。往古遣唐使あたりが支那に参りまして漢學を習つて歸つて來た歴史もありますので、支那人は昔から日本に對して輕蔑の眼を見て見て居ります。そこで彼等の思想に依れば、臺灣も、朝鮮も、琉球も、勿論滿洲も悉く自分達の治むべき土地である。今假に支那としては日本の實力に堪へ兼ねて之等を其の統治に委してあるが、是は永久のものではない、何時かは當然自分達の治める場所であると考へて居ります。小學校の讀本や、或は街で賣つて居りますいろいろの書物乃至は地圖等には總て此等の土地を失地と稱しよして、失地回復といふ標語の下に國民に之が奪回の必要を宣傳して居ります。従つて支那人の外國人に對する態度は、現在於てこそ表面上如何にも敬意を表して居るかの如く見えますけれども、何か事が起りますと忽ち本來の排外的思想が外面に現れて參ります。特に日本に對しては輕蔑の念を現すことが屢々あります。甚だ不都合千萬でありますが、宣傳上輕視出來ぬ點だと思います。

吾々が向ふに居りますのは、日本人が支那人の車夫なり、或は子供なりに何か手を掛けますと忽ち大きな國際問題になり、又それが原因となつて排日抗日のデモンストレーションが直ぐ起ります。然るにそれが歐米人であつたならば殆んど問題にならないと云ふ事例を再三見て居ります。一

(275)

0912

昨年の事ですが南京の武官室の前で遊んでゐたドイツ人の子供が支那人の車夫の挽いてゐる車の轍の中に面白半分に棒を突込みました、車が急に止つたので驚いた車夫は憤然として後を見た處、それが歐米人の子供であつたので唯笑つて行き過ぎて行つた。車を見ると輪の針金が曲つて居ります。彼等は一日二、三十錢出して車を借りて居るのですから、返す時に自腹を切つて損害賠償しなければならぬ、それなのに唯にや〜と笑つて居るのみです。ところが若し日本人がさういふことをやりますと忽ち立廻りが始りまして、遂に國際問題になるといふ状態であります。此は全く誤つた歐米崇拜の考へから出たものと思ひます。

かくの如く日本及び日本人を軽く見て居る認識不足の支那人が、どうして日本に澤山留学生を送るかといふ御質問もあるかも知れませんが、其の實情を探つて見ますと、支那の大學生にも入學が出来ないやうな劣等生が、又は金がなくて歐米にも行けないやうな者が、仕方がないから日本にでも行かう、さうすれば免狀だけは貰へるといふことでやつて來るのが大部分であります。勿論家庭や其の他の關係で立派な者も留學して來ますけれども、大體さういふ傾向を辿つて居ります。歐米へは成績優秀で家庭の良い者が數多く行きます、従つて歸つて来ればそれ等が幅をきかすのは當然であります。斯の如き日本留学生の内情は支那人の誰もがよく知つて居りますので、日本から歸つた留学生は容易に官廳に勤められない。四、五年前までは支那の外交部には日本の留学生が殆んど居らなかつた。それが昭和九年

(276)

0913

來、唐有圭が外交部長次長になりまして以來、高宗武などを引張つて來て、それ等の努力に依りまして、事變前には隨分澤山の日本の留學生が外交部に入つて居りましたが、是は日本留學生に敬意を表した譯ではなく、日本に對する宣傳工作や、或は外交交渉を有利ならしむる爲に、日本を知つて居る者を集め、日本研究室とかいふものを設けたからであります。從つて支那の政府又は民衆の中に日本に對して心から尊敬を拂ひ、若くは心から日本を偉いと思つて居る者は非常に少いと見てよいと思ひます。從つて日本の勢力が逐次伸展し支那に經濟的に或は文化的に、或は軍事的に進出しますと、他の第三國が進出するより以上に彼等は壓迫を感じるのであります。イギリスやアメリカが經濟的に進出する時分には、大して壓迫も感ぜず、已むを得ぬと思つてゐる彼等であつても、日本が進出すると忽ち排日抗日の氣勢を揚げて參ります。蓋し彼等には日本民族よりも優秀な民族であるといふ昔からの誤った矜持があるからだと思ひます。それから英、米、佛殊にソ聯邦あたりの支持を恃んで、自分のバックには斯ういふ立派な國が控へて居るから日本には敗けないといつた氣持、乃至はソ聯邦の思想的支持等が手傳ひまして排日抗日の運動が絶え間なく起つて居るのであります。

彼等が此の排日を表面的に實行に移す場合に、いろいろ動機はあります、之を外交的に見ますと日支交渉を有利に解決せんが爲に特に排日抗日の運動を起すことがあります。是は例を擧げて申上げるまでもなく、從來の抗日運動の大部分がそれであります。此の事は後に本論で申上げることと致し

ます。又國內の政府乃至軍閥の左右兩派の抗争の場合に於きましても、自己の勢力を保持し、或は相手の立場を悪くする爲に抗日をやることがあります。例を挙げて申しますと一昨年の西南派、即ち廣西、廣東の軍閥が反蔣の旗を擧げまして北上する時に、抗日救國軍といふ名前を附けて居ります。そして蔣介石に向ひ直ちに日本に對して宣戰布告せよ、然らずんば吾々は蔣介石を打倒する、斯ういふゼスチュアを示して居ります。又經濟的利益を擁護する爲に排日抗日運動を起す事もあります。即ち現在支那に於ける輕工業は年と共に發展して居ります。或は紡績に、或は製粉業に、其の他機械工業など逐次進んで居ります。それ等の實業家は日本の製品が入つて來ることを極度に恐れまして、何か機會があれば、支那には職業を持りますと抗日又は排日貨運動を起して日本品の入ることを拒否して居ります。又支那には職業を持つて居らない者、所謂ルンベンが澤山居りまして、是等の輩は何か職に有りつきたいと狙つて居ります。偶々さういふ排日抗日の氣勢が揚りますと忽ち集りまして、遊行（デモンストレーション）をやつたり、或は事業家の手先となり、或は軍閥の手先となつて排日遊行をやつて金儲けをして居ります。學生は最近に於きましては相當眞面目にやつて居りますが、滿洲事變前の如きは此の排日の遊行に參加しますと其の日は學校を休めるといふので、喜んで此の遊行に從事して居ります。かういつた譯で彼等は或る程度打算的に排日抗日をやつて居りますが、其の根本に流れて居ります精神は、前申した通り傳統的に外國を輕侮する、殊に日本を輕蔑するといふ間違つた思想から起つて來るのであります。

(278)

0915

又支那の民族性は一面に於て此の宣傳に適して居ります。其の點を一、二例を擧げて御紹介を致します。

大體に支那の民衆は教育が普及して居りませんし、文字が讀めない者が大部分なので、口から耳への傳達が非常に早いのです。一例を擧げますと、或る地の銀行が何かの關係で取附に遭つたさうだといつたやうなデマは、電報などよりも遙かに速いと思はれる位の迅速さで、口から耳に傳つて行きます。さうすると民衆は直ちに銀行に押かけて其の札を兌換しようとする、結局否應無しに、銀行が取附に遭ふといふことを屢々實見したことがあります。又内亂が繰返されて居りました當時、政府は自分の方が敗けたといふことは一切新聞に報道しませんから、戦争の真相は口から耳に傳はる宣傳のみに依つて承知することが出来る。而もそれは非常に速い速度で傳つて参ります。私達租界の中で何も知らずに居ると支那人ボーカイが飛んで来て、今度かういふ戦がある、或は誰と誰が戦を始めてこつちの方にやつて來ると傳へて呉れます。此の關係を利用して國民黨部は巧く宣傳をやつて居ります。

嘗てヒットラーが宣傳の対象は民衆である、其の形式は最も簡単でなければいけない、やり方は繰返さなければいかん、かういふ三つの原則を述べて居りますが、之を支那の大衆に持つて行きますと極めて能く當嵌る、即ち教育が行届いて居らん、世間のことを廣く知りませんから、民衆は忽ち宣傳に引掛つて來ます。又學問が普及して居りませんから極めて單純のことが其の儘信用されます。多數

の人が口から耳へ傳へますので、幾度か繰返されて人々の耳に入つて來ます。かういふ譯で今ヒツ  
トラーの原則から見ましても、支那の大衆は宣傳し易い性質を持つて居り、又各人は宣傳するのに適當  
なる技倆を持つて居ります。彼等の家庭は——此の間發行されました「大地」といふ小説を読みにな  
つた方は大體御想像がつくと思ひますが、——非常に複雑な家庭でありますて、澤山の家族が雜居し  
て居りますので、生れながらにしてお互に宣傳策に依つて自分の立場を良くしようと努めて居ります。  
又人の前に出まして應接が非常に良いといふことも支那人の特長であります。又旨いことを言つて人  
を煽ることも亦支那人は上手です。日本人の能く引つ掛るのは支那人の人を煽るといふ手に乗る  
からであります。又特に私共の目に付きますのは、支那人の喧嘩であります。男同志の喧嘩と男と女  
の喧嘩とは、全く趣を異にして居ります。男同志の喧嘩の場合の實例を挙げますと、街角で兩方打突  
かると双方共に直ぐ倒れてしまふ、倒れたまゝで横目でチラと對手を見る、向ふが痛くないやうな顔  
をして居ると、自ら態と泥を顔に塗立てゝ痛さうに大きな聲で喚き立てる、之を聞くと一方は其の瞬  
間立ち上つてしまふ、敗けたのだ、そして膏薬代を出さなければならぬ、かやうに對手を一寸見て之に  
適應するやうな宣傳をすることが非常に上手です。是は外交でも能くやる事で、今度の事變が始まる  
や、直ぐ鉢や太鼓を叩いて、泣いて之を國際聯盟に憇へた。あゝいつたやうなことは彼等の最も得意  
とする所であります。又男と女の喧嘩に就いて申し上げれば、支那に於ては男が女に手を出したり、

(280)

0917

亂暴なことを言ふのは男の面子を傷つけるといふことになつて居りますので、喧嘩の場合でも男は女に亂暴なことは致しませぬ。女は力がありませぬので家の中の喧嘩でも直ぐに表に出て大騒ぎをする、それが近所中に聞えるので、近所の者が皆な出て其の様子を見るのが例であります。女の方は泣きながら大きな聲であらん限りの形容詞を使つて對手の男を罵詈讒謗致します。對手の男の方は聽くに堪へないので遂に謝つてしまふ。是が吾々の住んで居ります家の周りで絶えず繰返されて居る支那の喧嘩の有様であります。此の弱い者が直ぐ外に飛出して大道の眞中で喚いて、對手の悪口雜言を吐くといふことは、満洲事變其の他今回的事變などで、郭泰祺や顧維鈞あたりが國際聯盟で喚き立てるのと全く同じであります。

又彼等は極めて打算的、實利的でありますて、何か一つ宣傳するにも、又排日運動を起すにも、必ず其の後に何かの報酬がなければやらない。例へば共産主義を宣傳する者も民衆に對して土豪劣紳即ち從來の富豪から金錢、物品、或は土地を奪ひ取ることを餌にして宣傳して居ります。又民衆を引立て、排日の遊行に參加させる場合に於ても、日當として必ず金錢を與へます。即ち一日二十錢とか、四十錢といふものを與へます。甚だしいになりますと、軍隊を前進させようとか、或は又敵陣地を攻撃させようといふ場合に於ても、かねべ拂はなかつた俸給を二、三ヶ月分纏めて一遍に拂つたり、或は行先に於て掠奪をさせることを許すと云ふ事を約束します。従つて支那の宣傳や抗日運動に參加した

者は必ず利益を得る事になつて居ります。

又彼等は没办法子(仕方がない)といふ言葉をよく使ひます。實際の生活に於きましても或る程度諦めがよい、従つて大勢に順應することは割合に容易であります。全般の宣傳が効を奏して逐次其の浪が自分の方へ押寄せて来ますと、自分では不用意であつても譯なく其の浪に乗つてしまふ。又非常に強い力で壓迫を加へますと忽ち屈伏するといふ風がありますので、力と意志の強い人がぐん／＼と押しの一手で引きずりますと宣傳は有效であります。日本のやうに多くの人が理窟を言つて容易に應諾しないといふ風が少いと思ひます。之に反して對手が弱いとなればどこまでもつけ上つて来る、かういふ點は彼等の抗日運動に非常に鋭敏に影響して居りまして、日本側が少しでも隱忍自重すると、直ぐに附け上がり、膨れ上つて来る、従つて宣傳に方りましても、對手が非常に弱いといふことを宣傳をして、一般民衆の氣勢を揚げることに努力して居ります。

又支那人の殘虐性は屢々宣傳に利用されます。昭和三年の十二月の暮近くに漢口の日本租界で我が海軍陸戰隊のサイドカーが街角で支那人の車夫を引つ掛けまして、少し許り車夫に傷付けました。僅かに怪我させた程度のものであつたが之を水杏林事件と申しまして、私も漢口で其の事件に直面して居りましたから、其の時の概況を申上げることと致します。當時其の車夫は直ぐに同仁會病院に連込みまして手當を済ませた上、膏藥代迄やつたので車夫は非常に有難がつて「謝々」と言つて歸つて行きました

ました。然るに翌朝になると其水杏林は死骸になつて、支那の街と日本租界の境界となつて居る街路上に投げ出されてあつた。支那側は叫んで曰く、日本の陸戦隊が吾々の友人である水杏林を殺したと、そして日本は直ちに陸戦隊を引上げろ、賠償金を出せ、責任者を處罰せよといふ要求を突付けました。此の水杏林事件に依りまして満三箇月に亘つて漢口の日本租界は糾察隊に包囲され、吾々は野菜物を食へず非常に苦しんだのであります。彼等支那人は殘忍にも、自分の同胞である水杏林を殺してかういふ騒ぎを起して居ります。後から其の支那人を解剖して見ると、内臓は肺臓も心臓も總て満足のものはない。よくこんな者が生きて居つたなど感するやうな車夫でありましたけれども、兎に角同胞を虐殺して、而も最後に賠償金として五萬圓か要求しましたのに對して、實際は三千圓か五千圓拂つたのであります。其の時に何と言つたかといふと、支那には四億の人口がある、其の百分の一殺されても、一人が三千圓貰へば世界第一の富んだ國になる、かういつて騒いで居ります。（笑聲）自分で殺して金を儲けて宣傳を利用して居ります。従つて今回の事變に於きましても彼等は凡ゆる殘虐なる行為を敢てして、それを日本の行爲なりと誣ひて居ります。又、上海に於ける南京路を自分自ら爆撃し、之を日本の爆撃なりとして世界に宣傳をして居るが如きは其の一例であります。

以上の如く支那人の民族性は日本人と違つた點があります。のみならず生れながらにして彼等は宣傳に長けて居り、又彼等の性格はいろ／＼宣傳に都合の好い部分を持つて居ります。是が先程申しま

した誤つた傳統的排外、殊に毎日的思想と結ばれまして、こゝ二十年來吾々同胞は支那に於きましても  
絶えず苦められて居つたのであります。

次に支那の現在に於ける思想宣傳の核心となるものは蒋介石であります。何れの國に於きましても  
對外對内共に思想を統一する爲には是非とも核心となるべき人物が必要であります。蒋介石の秘藏つ  
子である賀國光、行營の參謀長をやり、或は四川の參謀團の首席をやつた事のある賀國光が昭和十年四  
川省に於て語つた言葉の中に、「蔣介石は非常に精力旺盛の人であつて、又一面熟慮斷行の人である。  
何か大きな決心をする時には黙つて人の意見を聞く、敢て意見を發表しない、一度意決するや直ちに之  
を行ふ、一見性急の如く見えるけれども、事實は熟慮斷行である」と云ふことがあります。之を實例に照  
らすに昭和九年の暮、彼は奉化に於て將來の日支關係を如何にすべきかといふことを考へること約三  
箇月、此の間全く自己の意見を發表して居りません。汪精衛其の他の者が代るべく奉化に來て話すの  
を聽いて居りました。昭和十年の一月になりまして、やつと彼は決心をし、此の際日本と一戰を交へ  
るのはまだ早い、こゝ二三年の間は日本との關係を調節して専ら戰備を充實しなければならないと考  
へたものの如く、やをら奉化を立ちまして、上海に次いで南京に入つて參りました。當時私は南京に居  
りましたのですが、國民政府側から是非當時の陸軍武官鈴木中將に蔣介石を會はして呉れといふ懇望  
があつて遂に一月三十日兩人の會見が出來たのであります。彼はかくして自分の意見を日本側に傳へ

(284)

0921

るや直ちに飛行機に乗つて蘆山に飛びました。蘆山に數日滯在中日本の某新聞社の特派員が態、蘆山まで行つてインター・ビューを取りましたので、前にやつた話の補足を致しました。其のインター・ビューを發表しますや、其の翌日直ちに立つて四川に飛んで居ります。かういふ工合に彼は熟慮した上、一度決するや直ちに實行する。又一度重大な發言をなすや直ちに飛行機で移動することを常とするが、其の前夜パイロットが僅かにそれを知つてゐるだけで、周囲の者が殆んど知らないのを例と致します。總て此の宣傳の核心となるべき人の備ふべき要素は、申上げるまでもなく精力絶倫でなければならぬ。忍耐心が強く、さうして努力しなければいけない、自分の精神力を集中をすることが出来なければいけない、其の行爲たるや道徳的でなくてはいけない、自信力を持ち、信念が強くなければいけない。勝れた聰明さを以て見透しを付けるといふことが出来なければいけない、實踐的でなければいけない、發表能力が優秀でなければいけない、かういふ諸點が擧げられます。之を一つ々 蔣介石の性格若くは行事に當嵌めますと、殆んど全部が之に當嵌るやうです。彼が道徳的であるといふ點は未だに蔣介石の人氣が落ちないといふ理由の最も大きなものであるかも知れません。又彼が實踐的であるといふことは後程時間がありましたら申上げますが、彼が昭和九年二月南昌に於て唱道しました所の新生活運動の實踐は正に適例であります。即ち彼の指導する新生活運動は悉く彼自身が先づ模範を示して居ります。かくの如く思想の中心になり、又宣傳の原動力となる所の蔣介石の存在する事は、我方宣傳上

(285)

0922

注意を要するものではないかと思ふのであります。

即ち以上に依りまして支那側の排日侮日抗日の思想は傳統約であり、而も其の民族は之に適合し、其の核心となる蒋介石は正に理想に近いものであると謂ふ事が出来ます。

かくの如き状態でありますので、吾々と致しましては支那の宣傳に敗けないやうにする必要上、特に其の抗日思想戦を研究しなければいかないと感ずるのであります。

次は然らばかくの如き支那は如何なる宣傳の方法を採用して居るかといふことを申上げます。支那の中央宣傳機構は中央黨部に存在致します。之は政府と直接に關係のない又政治上の責任もなく、尙ほ國際的にも何等責任を持つて居らないのであります。従つて宣傳上に關して之を外交交渉に持出しても、政府は國民黨のやることに對して手が出せないと訴へ出でます。何となれば支那の政治の最高機關は國民黨中央黨部に存して居ります。支那の宣傳方針又は要領は國民黨の中央常務委員會で決定致します。此の常務委員會は政府の上に立つて居りまして國策を決定致します。政府は之に對して何等の修正權を持つて居りません。國民黨の宣傳組織は全國に細かく張られて居る黨部の網を其の儘利用して居ります。中央宣傳部の組織は、組織部、宣傳部、訓練部等に分れて居りますが、各省、各縣、各市、各村にも同様の黨部の機關がありまして、中央で決めました宣傳方針は、是等の地方の黨部の機關に依つて確實に實行されて居ります。

其の中央黨部宣傳部が最近發令致しました宣傳計畫を見ますと、第一項に宣傳の重要性を述べて居りますが、其の中に、現在の戰争は即ち武力戰、經濟戰、外交戰、間諜戰、宣傳戰等の綜合戰爭にして、宣傳戰は戰勝を決する重要因素なりと書いてあります、今まで此の講習會に於て屢々呼ばれたやうな原理は支那でもよく知つて居ります。かくて其の方針の下に宣傳計畫が立てられて居りますが、其の計畫の中に日本に關することを澤山擧げて居ります。何となれば此の宣傳計畫は全篇を通じ抗日宣傳計畫であるからであります。其の中には一、二の事項を申上げますと、日本軍に對しては宣傳戰を利用することが必要である。日本軍の弱點は全く精神的方面にある、軍事上殊に物質的方面から見ると日本は支那の敵ではない、即ち支那としては到底日本に勝ち得ない。そこで精神的方面に於て勝つてやらう。何故かと申しますと日本は徵兵制度を布いて居る、だから軍隊を構成して居る七、八割は田舎の農民である、彼等は田舎に安居樂業をして居るので、命を捨てる事を欲しないから、此の間隙に乘じて精神的攪亂をしてやらう、かういふやうなことを言つて居ります。是は正に彼等の日本に對する認識不足と謂はなければなりません。其の宣傳組織に付いて申しますと、宣傳組織は先づ第一に長期運用が出來なければいけない。第二には其の系統が、秩序正しくなつて居らなければいけない。第三には繼續的調査と研究とを要する、第四には、日本通の宣傳専門家を集めなければいけない。以上のやうなことを擧げて居ります。日本通の宣傳専門家を集めなければ日本に對する宣傳は出來ないと

(287)

0924

彼等は喝破して居ります。其の宣傳方針を見ますと澤山の項目が挙げられて居ります。

一々申上げるのを省きまして若干の所を申上げますと、字句は簡単明瞭で一切日本文を用ひる、宣傳色に富んだものが宜しい、文字の國でありますから僅か五字か六字で高遠なる理想を現はすことが出来ます。併しながら彼等が之を日本文を以て書くとなれば果して彼等が支那文と同様の意味を表はすことが出来るかどうか疑問を持ちます。又次のやうな事を云うて居ります、日本の兵士の苦痛不平に付いて煽動せよ。支那軍は日本の軍閥を以て敵として居る、日本兵を敵として居るのではないといふことを十分説明をする必要があると述べ、最後に支那人は日本人を殺すことを喜ぶといふデマが飛んで居るけれども、事實さうではないと宣傳しなければいけないと教へ、其の他日本の宗教や、政治の内容を詳しく書いて其の弱點を教へて居ります。宣傳方法に付きましては手紙を利用して勧告せよ、或は各種、各色の紙に刷つた宣傳ビラや、或は色々のパンフレットを配れ、詩歌を利用して、漫畫や寫真を利用せよ、重要な捕虜を利用して手紙を書かして日本に送らせよ、宣傳文は飛行機を利用して、或は人の力で撒布せよ、砲火が激烈なる場合に於ては宣傳を遠慮せよ、退却する場合には凡ゆる壁や電柱や樹木其の他に傳單を貼つて置け、又住民に隠して持たして置いて隙があつたならばそれを撒布させよ、かういふやうなことを言つて居ります。最後の注意事項には各種の宣傳文の創案が出来たならば之を各地區毎の政治訓練所に持つて行つて、そこで點検を受けて許可があつてから後印刷配付せよ、

(288)

0925

勝手に方々でばら／＼に印刷して、ばら／＼に撒いてはいけない、戦線からずつと後に於て宣傳文を作製するに當つては抗敵後援會の審査を受けろといふことを示して居ります。全部を御紹介すると宜いと思ひますが、此の位にして置きまして次の機會に詳しく申し上げます。

次に中央黨部はかくの如き宣傳計畫を立てると共に、一方に於きましては全國の學校に義勇軍教育綱領といふものを配付致しまして、學生の抗日宣傳を要求して居ります。義勇軍教育綱領の内容を若干御紹介致しますれば、全國の高等中學——支那には初等中學と高等中學がありまして、孰れも三年制であります。初等中學は尋常四年を終つた者が入るやうになつて居ります——此の高等中學以上の學校に於ては全部青年義勇軍を組織して、其の以下の學校は一律に童子軍を作れ。教育の内容は三民主義を本として雪辱救國政府援助と云ふ事を擧げ、或は一生の間日本品は一切使はないといふことを教育することになつて居ります。全國學校職員は又此の組織の中に入りまして、盛んに學生を指導して居ります。滿洲事變前に於きましては學生は絶えず學業を休んで遊行をやつて居りましたが、滿洲事變後に於きましては是等の學生の遊行を一切禁止致しまして、學生に要求するに専ら學業を勉強して將來抗日戰があつた場合に天晴れの勇士となれといふ工合に教育して居ります。從つて最近に於きましては學生のデモンストレーションは餘り見受けません。

是等の中央黨部乃至は學生或は政府の組織は總て皆な抗日宣傳に利用されて居りますが、其の中の

學生の抗日運動の一、二を御紹介致しますれば、昨年の三月に北京の師範大學の民治抗日救國會が、日本軍の侵略に抵抗して民治を行ふといふ宣言の下に、北平の郊外に於て屢々抗日演説をやつて居ります。又天津の學生救國會はやはり昨年の三月天津軍の眼の前で北京代表と共に天津に於て抗日の演説をやつて居ります。況してや南京、上海の如き特別に駐屯軍の威力の及ばない範圍に於ける學生抗日運動といふものは實に熾烈でありました。昭和十一年の某日、學生が南京にやつて參りましたて、蔣介石に對して、直ちに日本に對して宣戰を布告しろといふ要望を致しました、蔣介石は、國防に付いては吾々は十分責任を持つてやつてゐる、今直ちに日本と戰るのは適當でない、かくの如く熱心に抗日を叫ぶ者は先づ率先して軍隊に入れ、此處に集つて居る學生の中で希望者は今から軍隊に入れてやるから手を擧げろと言つた所が、皆な手を擧げずにこそ～と逃げてしまつたといふ笑話もある位であります。彼等學生の抗日運動は今舉げました例では到底言ひ盡せませんが、兎に角非常に熾烈なものがあります。

概して支那人といふものは學問がありませんので、字の讀める者や、學問を知つて居る者に對して非常な信賴を持つて居ります。此の意味から學生がかくの如き運動を致しますとそれが非常な宣傳力を持つて居りまして、多くの場合民衆を驅つて暴動を起させるやうになります。かういふ意味から此の若い學生の抗日宣傳が支那民衆に非常な有効なものであるといふことを吾々は深く悟つて居り

(290)

0927

ます。

次は抗日思想戦の變遷とでも申しませうか、支那に於ける抗日の變化を研究致しまして、將來に於ける見透しの参考に供したいと思ひます。支那に於ける排日は、一番最初に申しました如く傳統的でありますので、先づ國民革命を基準と致しまして概略を申上げようと思ひます。國民革命前の排日は、單に誤つた傳統的の侮日思想から出たもので、千九百八年に辰丸事件——我が汽船辰丸を支那の軍艦が捕へた事件——千九百九年の安奉線改築に反対する排日運動、かういつたやうなものがばつ／＼あつただけであります。國民革命以後に於きましては著しく其の形體を變へて居ります。就中滿洲事變後に於ける排日抗日運動は今日の支那事變の原因になつて居ります。

滿洲事變を境とし其の前後の抗日の状況を申上げますと、滿洲事變前に於きましては大體に於て國民政府が創立され、中華民國の建設途上にある關係上外國利權の回収が専ら行はれまして、旁々支那の產業を復興させる爲めの排日貨物が行はれて居ります。其の利權回収の中で既に皆様の能く御諒解になつて居り、又御記憶にあるものは、山東還附の後に旅大回収を叫んだこと及び昭和二年漢口に於けるイギリス租界を武力を以て占領すると共に、日本租界に殺到して之を奪うと致しました事や、或は濟南事件後に於て全國に反日會、對日經濟絕交會といつたやうなものが起りまして、日本人と一切取引をしない、日本の物は買はない、賣らない、一切使用しない、日本人は宿屋にも泊めない、料理屋も

飯を食はせない、といつた決議をしましたこと等であります。當時に於ける特長と致しましたは、經濟絶交が組織的に出来て居りまして、到る所に總商會が日本品の賣買運搬等を監視して居りました。

日本品を買った者を非常に厳重に懲罰して居ります。當時は街の角々には此の位の小さい交番のやうな形をした、丸太で作った檻が置いてありまして日本品を買った者は其處に二日なり三日なり打込んで置きます。其の上、此の人間は何日何時日本品を買ったといふことを前にぶら下げて曝し首にして居ります。是は満洲事變前に揚子江筋に私が居りました時に屢々實見したことであります。かういふやうな専ら利權回収、或は產業開發等自己の利益の爲めの排日が盛んに行はれました。

所が満洲事變後に於きましたは自ら其の形體を變へて居ります。詳しく述べて申上げる暇のないのを甚だ残念と思ひます。

此の機會に於て是非其我々が著目しなければならないことは、支那が排英から排日に移つたことであります。即ち一千九百二十五年(大正十四年)五月三十日上海の南京路に於て學生の遊行と工部局との間に衝突が起りました、之が五・三〇事件であります。爾來イギリスに對する排斥が非常に盛んになりました。千九百二十六年、華府會議に於てイギリスが支那の申出に應じまして關稅の特別附加稅徵收に關して無條件で之を承認をしたり、其の翌年は支那政府に對して通牒を發して各種の懸案に對して大譲歩を示す等、専ら支那の御機嫌を取らうと致しましたが、支那の排英は依然として止みませ

ん遂に昭和二年には漢口、九江其の他の英國租界を武力を以て回収するに至りました。其の年の四月三日には飛ばつちりを喰ひまして日本の漢口租界が襲撃されました。此のことが起りますると、イギリスは老猾な手段を執りまして、襲撃された英租界を支那に還してやるといふ手を使ひ、其の他凡ゆる手段を講じまして支那の排英を緩和した爲めに、只今申しました所の昭和四年四月三日の漢口事件以來其の鉢先が専ら日本の方に向いて來たのであります。従つて排日に移る前數年間極端なる排英が行はれたことは忘れてはなりません。曾て南京に於て汪精衛や唐有壬と排日に關して話をした時に、彼等は當時の排英は現在の排日よりももつと――惡辣であつたことは御存知でせうと申しまして、明らかに恩を著せるやうなことを言つたのであります。其の位排英をやつたのに、現在はイギリスを神様の如く尊敬して居ります。此の點吾々としては宣傳上大いに學ばなければならぬ點があるぢやないかと思つて居りますし、支那人も絶えず吾々に之を忠告をして呉れます。

滿洲事變後に於ける支那人の思想はがらつと變りまして、今まで馬鹿にして居りました日本が、油斷して居る中に東三省を取り、熱河を取り、上海に兵を擧げ、又北支の管内にどん／＼入つて来るといふ状態を見ました一般民衆は、今まで政府の宣傳に依つて日本を馬鹿にして居つたが、餘り馬鹿にしてはいけないといつた氣持を持つやうになりましたのをきつかけに、政府は盛んに抗日を煽つて居ります。其の一例と致しまして蔣介石の訓示を御紹介致します。民國二十三年（昭和九年）七月蔣介石は

(293)

0930

蘆山に於ける夏期訓練場に於て、全國から澤山集つて來た將校に新らしい戰法を教へ、抗日戰の原則を普及をしたのであります。其の時に彼は絶えず將校に對して訓示を與へましたが、要領は現在の情勢に於ては中國の全軍民は一致して抗日に當らなければならぬ、之が爲めには全國の力量を統一して之を集中することが最も必要である、勝利の要素は精神にある、智力にある、假令日本軍が裝備に於て、或は戰備に於て優秀であつても意とするに足らん、かういふことを說いて居ります。又更に現に民國十七年には北伐が完成して統一出來たではないか、是は全く三民主義を本とした救國救民の革命主義に依るものである。かういふことを言つて煽つて居ります。又次に山東の膠濟沿線にある所の日本人は殆んど全部豫後備の軍人である、又天津漢口其の他重要都市に居る所の居留民も大部分は軍人である、彼等は一度事が起るや忽ちにして武器を執つて各要點を占領するであらう、又支那の生命は日本爲めに掌握されて居る。我等軍人は至る所に於て日本の脅威を受けて居る、今日の所日本軍は何時何處に出兵して来るか分らない、従つて我々は何時でも其の侵入した部分に行つて抗戰をしなければならない、日本軍は陸海軍の到達することが出來ないやうな奥地にまで飛行機を以て爆撃して來るであらう、又我々支那は未だ國防を完備して居らない、又日本人も努めて支那の國防の完備を妨害して居る。我等の國家が近代的となり、將來發展して行く爲めにはどうしても外國の侮がなればなりません。それに依つて初めて民族國家が出來る、といふことも言つて居ります。又精神は物質に勝

(294)

0931

る、我々が敵に勝つのは武器ではない、物質ではない、吾々の精神にあると述べて居ります。又支那の第一の大敵は日本である、支那は先づ第一に革命軍の特別戰術と革命精神とを利用して日本軍に抵抗をし、其の武力と物質との優勢に抵抗しなければならない、所謂グリラ戰法をやるのだといふことを暗示して居ります。最後に要するに諸君の思想を統一し能く力量を集中したならば一は以て十に當り、十は以て百に當ることが出来る。意思の統一、力量の集一、此の二語を以て我々の禦侮救國の方針としなければならない、かういふことを訓示して居ります。此の事のあつたのは昭和九年七月であります。次いで翌昭和十年の九月に對日作戰計畫を確立して爾後汲々として日本との戰を準備して居ります。従つて滿洲事變後は必ず何時か日本と戰をするのだ、今度日本軍やつて來たならば決して此の前のやうな慘めなことにならないやうにする、それまでは餘り事を荒げて日本の侵入を惹起すやうなことのないやうにしようといふので、政府筋は昭和十年と十一年とは日本に對して餘り紛爭を釀成するやうな態度を示して居りませんでした。當時南京に居つた彼等の本當の腹中を知りつゝ而も外交部に行つて國交調整に當りました吾々と致しましては、現在の情勢を見て感慨無量なるものがあります。

次は、彼等が好んで使ふ所の宣傳手段について一、二申上げたいと思ひます。文字の國だけに、文字を使ふ所の各種の宣傳は至れり盡せりであります。滿洲事變前に於ける所の狀態は、家の壁や町角或は

(295)

0932

山、石、樹木等總ての物を利用して、字を書ける所には、悉く、「打倒日本帝國主義」と書いてあります。宜昌對岸の山の如きは、丁度宜昌の町から揚子江を隔て、見る事の出来る綺麗な斜面があります。其處の木を切り抜きまして、「打倒日本帝國主義」といふやうな文字を書いてありました。大きな字を書いてありますから、何里先からでも見えます。一字が此の講堂位あります。又揚子江を船で上下しますと、揚子江の沿岸にある岩石の丁度宜い鹽梅の所へ、何處でも構はず排日文句が書いてあります。此の文字の國が、文字を利用して、さうして宣傳の原則である所の、繰返し——同じことを何遍でも、簡単なことを繰返してやる所のこの戰法は、慥かに成功して居ります。又支那人は文字をよく知らない關係上、好んで漫畫を使ひます。是は現在、國防思想戰展覽會に澤山飾つてありますから、既に御覽のことと思ひます。最近、北の方から持つて來て貰ひました繪が四枚ばかり此處にあります。遠い所からは御見えになれぬかも知れませんが、是は昔の——昔のと申しましても、滿洲事變當時、若くは其の前の繪かも知れません。冀察でやつて居つた覗きであります。縁日に銅鑼を叩いて、子供が銅幣一枚入れて覗く、覗きの繪であります。かういつたやうな繪に依る所の宣傳は彼等の得意とする所であります。

尙ほ、映畫、新聞通信に付いて、其の機構の日本と多少違つて居る所を申上げたいと思ひます。映畫は昭和二年に初めて作り出して、まだ創立日浅いので、立派なものは出来ませんが、昭和九年に歐羅

巴に於ける映畫の國際展覽會に九等だと言つて、支那政治筋が非常に喜んで話して居りました。創設以來十年即ち民國二十二年には、製作所が三十九に達して居りますが、その中大部分は上海であります。爾後廣東に或は南京に製作所が出来まして、現在支那が利用して居るのは廣東方面の製作所であります。是等の映畫は中央宣傳部に統制をして居りますが、所謂映畫國策の線に沿ふ國策的映畫は、南京の玄武湖の湖畔にあります中央電影攝影所であります。これは事變で焼かれて跡形もなくなつたさうであります。其處で作つて居りまして、屢々其處に見學に行き、さうして出來たばかりのものを試寫して見せて貰ひました。大體の撮影所の機構は、日本のPCLを模倣して作ったのであります。此の撮影所から出しますものは専ら政府の宣傳映畫であります。即ち強制的に各映畫館に上映されて居ります。私は日本と支那の映畫の交換をやらうといふ企圖を持つて居りまして、昭和十年の三月から昭和十一年の三月まで一年掛つて中央電影攝影所と日本の某有力新聞社との間に交換條件に調印させて之を實行することになりましたが、こちらから送つたものは義理上一回だけ上映しただけで、其後は上映致して居りません。向ふからこちらへ送つたものも大したものはありませんでした。當時の抗日思想は非常な底力のあるものであつた爲めに、映畫交換の調印が一箇年を要したのであります。是は自分自ら衝に當つたので、非常に歎痒く感じて居りました。映畫の内容などは申上げる時間がありません。

(297)

0934

新聞は日本と違ひまして、極端なる統制振りを發揮して居ります。其の検閲も亦極めて嚴重であります。情けないことには諸所に外國の租界があり、或は領事裁判権などがありますし又上海から日本へ有線電信等があり、支那側の検閲が十分出來ないものがあります。その關係から支那は國際的には不充分でありますけれども、國內的には極めて峻厳なる検閲をやつて居ります。新聞の検閲標準も御紹介致しますと面白いと思ひますが、日本の標準よりも極めて嚴重であります。此の検閲機關は最初外交部あたりでやつて居りましたが、手緩いといふので、あつちこつち持ち歩いて、到頭終ひには軍事委員會でやることになりましたが、檢閲の機關が十分出來て居らなかつた爲めに、私の居る間は小さい新聞——即ち大きな新聞ではなくて、「小報」といふ小さい新聞で今の日本の新聞の一頁位のものを折り疊んだ程度のものです。それが脱線記事を掲げるので、發行停止若しくは發賣禁止が繰返されて居りました。彼等が新聞宣傳上特に注意して居りましたのは、國內宣傳に於ては、敵國に對する所の憎惡の念を發揮させることが必要であるとし、又國內の人民をして敵國に勝ち得る希望を持たせることが必要であるとし又國內の民衆をして抗戦の精神を興奮させることが必要だといふやうな見地から、屢々深刻な抗日の記事が掲載されます。國際的には世界の各國をして支那の對日抗戦の立場を認識せしめ、これは全く救國圖存にあつて、決して排外ではない、單に國を救つて存するを圖るにある。支那の生存と繁榮は世界の平和の根源であるといふことを宣傳し、又日本及び其の興國が支那を

(298)

0935

侵害する行爲は、支那の平和、世界の平和を破壊する所以である。支那の全國民は生存の爲めに抗戦を準備してゐるのだといふやうなことを誇張して新聞に書き立てて居りました。

日本に対する宣傳もありますが、これを省きます。

新聞は、土地が廣いだけに、日本のやうに大體東京と大阪を中心になるといふやうなことはなく、上海、南京、北京、廣東、其他の要地が中心になつて居りますが、此等の新聞は何れも中央紙的の機能を發揮して居りませんから、各地々々に澤山の新聞がある譯であります。新聞學の講義は燕京大學、復旦大學、滬江大學、中央政治學校等で講座を設けて教育をして居りました。此の新聞に提供する所のニュースは専ら中央通信社が當つて居ります。日本の同盟通信とは多少趣を異にし純然たる政府機關です。此の中央通信社は中央黨部の宣傳部が直接指揮をして居ります。是等の内容に付いては次の機會に申上げることとして、こゝに申上げません。

之を要するに、支那の宣傳、これは傳統的であると共に、又其民族性も亦之に適し其の他の機構が可なりよく出來て居りまして、吾々が學ぶべき點がないでもありません。吾々としては、支那の此の宣傳の裏をかく如く、凡ゆる手段を講ずると共に、又日本の最も良い所を發揮して、彼の弱點を衝くといふことに注意しなければならぬと思ひます。

吾々宣傳の衝に當つて居る者は日夜此の點に努力して居りますので、若しも御氣付きの點があります

したならば、皆様から十分の御鞭達と激励を戴きたいと思って居ります。

長い間御清聽を煩はしました。

時間の關係上これで私の責任を果したことにして戴きます。

(拍手)

(300)

0937



(本書の大きさ)  
規定規格  
A5判)

0938